

2010 年 6 月 29 日

事業セグメント変更について

当社は米国財務会計基準審議会会計基準編纂書 280「セグメント報告」に基づき、事業の種類別セグメントを変更することを決定いたしました。本日、金融庁に電子登録いたしました平成 22 年(2010 年)3 月期の有価証券報告書から新事業セグメントに基づく業績説明としております。

また、今後当社の業績についてはこの新事業セグメントに基づき開示、説明いたします。事業セグメント変更の概略は次のとおりです。

<新規>

区分	構成する主な事業
受動部品 ※	セラミックコンデンサ、インダクティブ・デバイス(コイル、トランス)、高周波部品、圧電材料部品及び回路保護部品、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、センサ
磁気応用製品	記録デバイス、電源、マグネット、記録メディア
その他	エナジーデバイス(二次電池)、メカトロニクス(製造装置)

※ EPCOS AG とその子会社の事業を受動部品セグメントの同種の事業に各々振り分けております。

<従来>

区分	主要な製品
電子素材部品	フェライトコア、金属磁石、フェライト磁石、積層セラミックチップコンデンサ、インダクティブ・デバイス(コイル、トランス)、高周波部品、電源製品、センサ、圧電材料製品、HDD 用ヘッド、HDD 用サスペンション、電波暗室、エナジーデバイス(二次電池)、メカトロニクス(製造装置)、EPCOS 製品
記録メディア製品	コンピュータ用データストレージテープ